

●**理事長問題について** 3月27日の第3回理事会で活動報告と決算、及び会計監査が承認されました。続いて2019年度活動方針と予算案、役員の選出の予定でしたが、準備不足で役員体制の提案が整わず、後日の提案となりました。急遽対策会議を開き里山の会の推進の意思統一を図りました。拡大理事会を12日（日）15時里山の会事務所で開催いたします。各理事諸氏は万障繰り合わせご出席をお願いいたします。ご案内状は本日発送いたしました。お出にくい時間ですが、ぜひともご出席いただきますようお願いいたします。なお理事会に引き続き、予算総会を18日（土）15時から京田辺市中央公民館で開催予定です。社員各位のご出席をご予定ください。

●**イタセンパラ** 太田さんが昨日木津川右岸の13km付近の本川にワンドらしきものを発見されました。ここはイタセンパラが最後まで生息していた溜まり池に隣接している様子です。現地を確認してみる必要があるようです。高水敷の通路から水際までは15m程度の距離なので少し苦勞すれば環境を整えられるようです。太田さんはすでに踏破されています。里山の会では、イタセンパラの復活を長年願ってきました。現地の様子が少しずつ明らかになってきました。会員のみなさまで一緒に取り組んでいただけるお方のご協力があれば大変うれしいです。

●**木津川希少種植生調査業務のうち植生調査4月28日に実施** 若葉萌える5月になりました。寒い冬から芽吹きของ季節に移っています。この時に木津川の希少種の生育も進みます。植物班の皆さんが揃って生育確認に取り組んでいただきました。目的のものはまだ見つかりませんでしたが、レンリソウの生育はすっかり大きくなって高さ30cmにはなっているように見受けました。次回は5月13日を予定しております。

●**木津川希少種植生調査業務のうち春の除草作業を10日午前6時から有田さん太田さんがイヌナズナの生育地から始める計画をいただいています。**この春の除草ヶ所は26ヶ所10100㎡になります。今年からから2台のハンマーモアを使用することになるので、作業時間はかなり軽減されることになります。18日の午前中に除草した刈草の集積と運び出し作業の予定です・お手伝いにお越しくささい。

●**里山農園 夏野菜の植付け** 14日（火）午前10時からはじめます。キュウリ トマト マクワウリ 枝豆 オクラ ナスビ ピーマン 万願寺トウガラシやサトイモ カボチャなどを予定しています。去年はトマトがべと病で全滅してしまいました。またサツマイモもイノシシに襲撃を受けました。こうした生き物による予期しない被害も発生しています。できるだけ事前に金網柵の点検も行う準備を進めています。

●**2019年度の京都府地域交響プロジェクト交付金申請準備** 去年から知事が変わり申請様式も変更され交付金規模も変更されました。これまでの申請枠の総額が少なくなったので、選考から外されることも十分考えられ、採用されても金額の減額が発生することになります。交付金の目的に合致しないと判断され落選する可能性も十分考えられます。したがって、事前着手を申請しておいても決定金額の変更が考えられるので、慎重な事業運

営にならざるを得なくなります。使いずらくなってきました。

●今年の5月中頃から6月初旬ごろに乙訓の自然を守る会から活動地の視察に来られるということで、農園の中道の草刈りを始めていただいています。中でもなかなか手の届かない北の道の部分はいつも最後の草刈りになっています。ススキやクズなどの大型で、厄介なものが多くて、手間が倍以上かかる場所なので大変です。教育棟や観察塔は除草が終っています。これからが手間のかかる場所への挑戦です。

●年度末に次年度の会費上納のご協力をお願いしてきました。そして先日会誌46号を送付し、未納の皆様に請求書を送らせていただきました。まことにご無理をお願いいたしますが、納入いただいていない皆様にはぜひとも早急に振り込みをお願い申し上げます。今年から会計担当者が変わりましたので、けじめのある組織目指して頑張っております・よろしくようお願い申し上げます。

●会誌46号の特徴は調査研究報告がこれまでになく充実。各方面から寄稿がありました、しっかりした内容になっているのではないかと思います。いかがでしたでしょうか。ご覧になっていただいたご感想をお寄せいただきたいと思います。お待ちしております。

数年前には会員数は250人を軽く突破しておりました。以来100名近くが退会されております。このままだと財政にも大きな影響が考えられます。ご友人やお仲間に里山の会の活動をご紹介ください。活動を維持するためにご加入のお誘いをお願いします。活動に参加いただければ大変うれしいのですが、活動支援という形での会費協力者又は活動支援協力ということでの資金応援のご協力をお願い申し上げます。会員各位には会誌を年2回届けております。

これまで郵送料について、格安の協力として扱って来ていました。ところが郵送数の減少から格安扱いから一般扱いになり一部300円となっております。これまでとはすごい負担増になっています。理事会や事務局会議の出席者による手配りで支出増を抑えようと頑張っています。なかなか厳しい時代になってきました。また製本作業のお手伝いにお越しいただいて、その日にお持ち帰りいただくなどにも取り組まなくてはならないのかもしれないかもしれません。